

2023年12月8日

東洋刃物株式会社 富谷工場 MS 棟
宮城県富谷市の本社敷地内で12月8日（金）に竣工式を実施
EV用Li電池・機能性フィルム用刃物増産へ（2023年12月下旬順次稼働予定）



テープカット（左から山村丈 FTHD 代表取締役副社長、大石純一郎代表取締役、武内浩行富谷市副市長）



完成した富谷工場 MS 棟

東洋刃物株式会社（本社：宮城県富谷市富谷日渡 34 番地 11、代表取締役社長：大石純一郎、以下「当社」）は、事業製品の中核である情報産業用刃物（Micro Slitter Knife、以下 MS）の増産に向けて、本社富谷工場の敷地内に MS 棟を建設し、12月8日、竣工式を執り行いました。

富谷市の武内浩行副市長をはじめ関係者約 90 人にご出席いただき、代表取締役社長の大石より「竣工式を迎え、ご披露することが出来て大変嬉しく思っております。2年後の100周年に向け、社員一同新たな気持ちでスタートしたいと思っております」とあいさつし、御礼を申し上げます。

MS 棟は、鉄骨造一部2階建てで、延べ床面積は4,355㎡。今年5月の着工。新規設備を導入し、別工場からも設備を移設、12月下旬から順次、稼働させていく計画です。正面玄関には自社製品を紹介するショーケースを設置、従業員用のリフレッシュルーム等の福利厚生施設も整備し、働く環境の向上に努めました。隣接の本社から管理部門等も移り、計80人が就労する予定です。



大石純一郎代表取締役による玉串奉奠



MS 棟2階の食堂

MSは、EV用Liイオン電池の製造や、コンデンサ、液晶ディスプレイなどに使われる電子材料の加工、5G通信等で増え続ける記録メディアや機能性フィルムの加工にも使用されています。この新工場から、日本国内のお客様はもとより、全世界に向け、高品質な刃物を迅速にお届けしていきます。

当社は昨年8月、株式会社フェローテックホールディングス（東証スタンダード：6890、以下FTHD）の子会社となりました。2025年の創立100周年に向け、グループ全体で高い売上目標を掲げ、地域の皆様、お取引先各位に貢献できるようFTHDの支援を受けつつ、着実な成長を遂げるべく、役職員一同、努力してまいります。

■富谷工場 MS 棟 概要

- 名称 : 東洋刃物株式会社 富谷工場 MS 棟
- 所在地 : 宮城県富谷市富谷日渡 34 番地 11
- 竣工 : 2023 年 11 月 30 日
- 敷地面積 : 92,644 m²
- 延べ床面積 : 4,355 m²
- 生産品目 : 情報産業用刃物（Micro Slitter Knife）
- 投資額 : 11 億円



棟内を見学する出席者

■東洋刃物株式会社の概要

1925（大正14）年8月9日、東北帝国大学（現・東北大学）附属金属材料研究所所長であった金属学の世界的権威本多光太郎博士の提唱により創立した総合刃物メーカー。情報産業用刃物、鉄鋼用刃物、木材関連用刃物、さらには産業用機械や部品など、さまざまな製品の開発・提供を行っております。

- 商号 : 東洋刃物株式会社 TOYO KNIFE CO.,LTD.（英名）
- 代表者 : 代表取締役社長 大石 純一郎
- 創立年月日 : 1925（大正14）年8月9日
- 所在地 : 〒981-3311 宮城県富谷市富谷日渡 34 番地 11
- 資本金 : 7 億円
- 事業内容 : 機械刃物及び機械・部品の製造、販売
- 株主 : 株式会社フェローテックホールディングス
- 連結子会社 : 株式会社トオハ、東洋緑化株式会社、杭州東洋精密刀具有限公司(中国)
- 従業員 : 208 人(正規従業員)

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

東洋刃物株式会社 管理部 保原 晶
TEL：022-358-8911 FAX：022-358-8915

※プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。